

# 新たなモビリティ・プロジェクトの経緯

-FY2018

・民間団体を中心に、人口減少対策の一環として先進的なモビリティへの取り組みを構想化

FY2019

・日本版MaaS初年に、AIオンデマンド+GSMの実証事業

FY2020

・AIオンデマンドの継続検証  
・完全web予約のみ実施  
・運営AIエンジン変更

FY2021

・AIオンデマンドの継続検証  
・他地域水平展開検証（実装前提）  
・運営AIエンジン変更

FY2022

・高速バスを用いた貨客混載  
・国営備北丘陵公園でのGSM（新型）の試験運行

FY2023

・MaaSステーション（モビリティ・情報ハブ）の試行

FY2024-

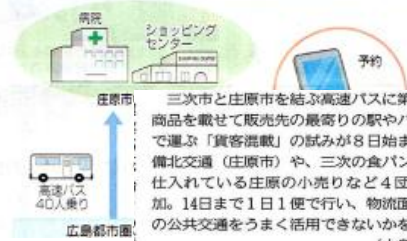
・ナイトタイムデマンドの実証  
・MaaSステーションの継続試行

## アプリでバスやカート予約 商議所や備北交通

今秋から 観光振興可能性探る

庄原商工会議所や備北交通（庄原市）などは今秋、人知能（AI）やIoTを活用したバスの運行実験に取り組み、過疎地域の生活交通バスの運行効率化と、観光振興の可能性を探る。約10人乗りのワンボックス車を改造したバスを、専用のアプリを入れたスマートフォンで予約してもらった上で走らせ、データを蓄積し利便性や採算性の潜在的な需要を検証する。（水井浩徳）

### バス運行実験の観光振興活用のイメージ



### 貨客混載 三次ー庄原で試行

### 販売先の「最寄り」まで



庄原市内人工型車A-IやIoTを活用し、過疎地域の効率的な公共交通サービスを実現を目指すMaaS（MaaS）の実証実験が始まった。スマートフォンからの予約に対応し、障害者や高齢者など、利用者が利用しやすくなる。学生や高齢者100人が利用し、利便性や採算性を検証する。（小島和）

庄原学生と住民100人で実験



備後庄原駅前実証実験用の小型バスの第1便に乗り込むモニター。スマホから予約できる

IT交通 庄原で運

商品運送 高速バスで

県北

三次支局 086-833-0000  
庄原支局 086-833-0000  
備後支局 086-833-0000  
備前支局 086-833-0000

# コスト構造の問題

## ・システム代とコールセンター代の負担が大きい

▼経費の内訳 (@某県庁所在地の市, 5地区で運行)

### AIデマンドバスにかかる経費

○運行経費：システム費（18,898千円/年）、コールセンター費（5,285千円/年）などが定時定路線に加え必要となるなど経費が増嵩

定時定路とAIデマンドの比較

(単位：円)

	コミュニティバス (定時定路線)	コミュニティバス (AIデマンド)
	【令和6年度実績】	【令和6年度実績】
運行経費	241,832,000	77,799,000
延べ利用人数	145,731	28,700
<b>1人当たり経費</b>	<b>1,659</b>	<b>2,710</b>
運賃 (各算定時)	200	200
運賃収入	19,381,000	4,068,000
市の財政支出額	222,451,000	73,731,000
1人当たり財政支出	1,526	2,569

5地区で365日稼働する場合,

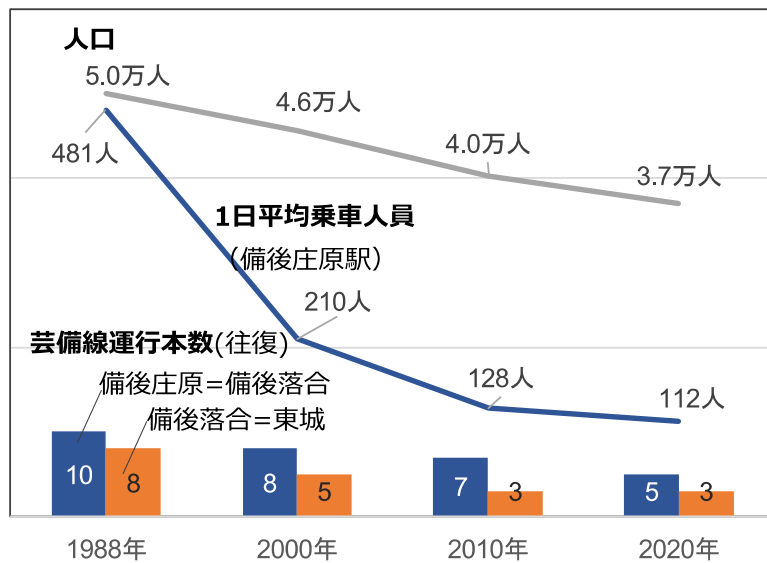
- ・システム代：10,355円/日・箇所
- ・コールセンター：2,896円/日・箇所
- ・運行管理費用：??

・小計：13,251円/日・箇所

- ・運賃200円なら、システム代で66回の乗車が必要  
→10時間営業で約7回の利用に相当  
→それ以外に運行費がかかる  
1時間に30回の稼働でトントン

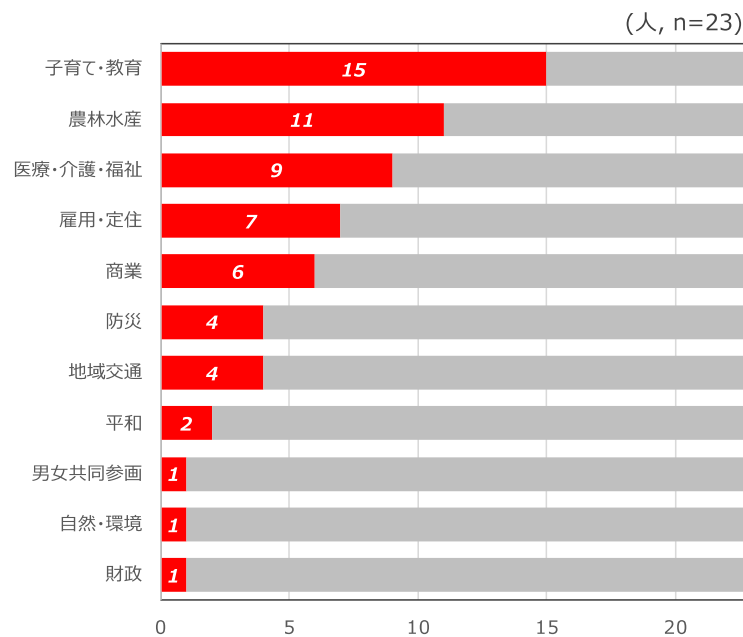
# 沿線の関心？

## ▼庄原市（芸備線沿線）の人口と乗車人員・便数



出典：国勢調査，鉄道要覧，JR/JTB時刻表

## ▼庄原市議会議員選挙候補者の公約(政策分類別)



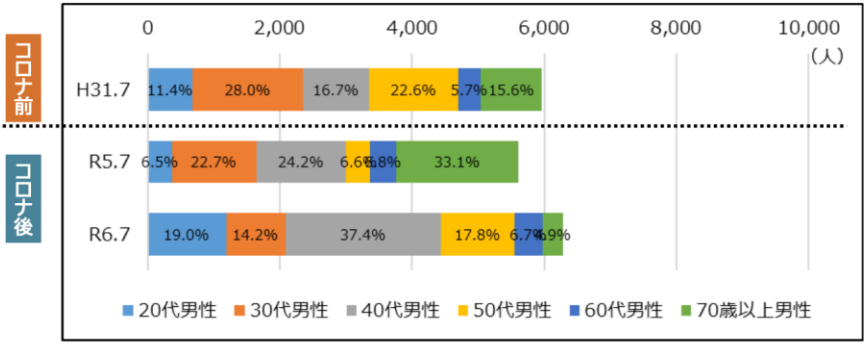
出典：令和3年庄原市議会議員 一般選挙 選挙広報

- 地域交通の比率が低いのは，課題認識がなされていないから？  
ソリューションが思いつかないから？

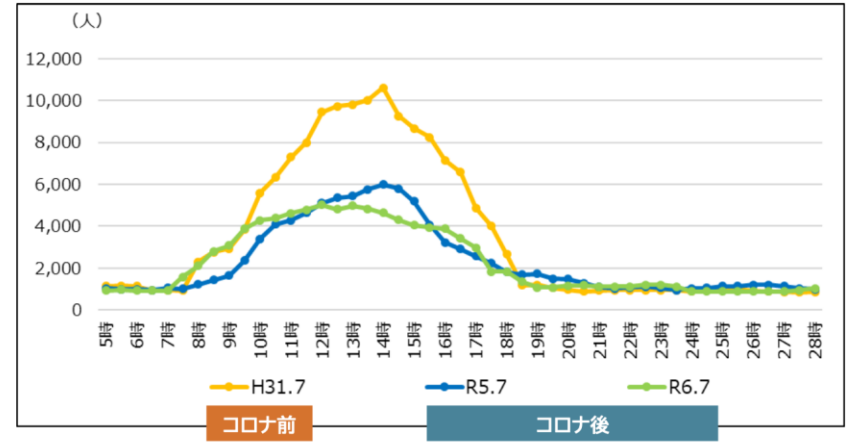
# データに基づく議論@広島・庄原

- 交通・観光・金融関係の方々が集まって、毎月データを元にした任意の研究会を開催
- 2021.10- 現在まで47回開催（毎月欠かさず）
- 民間企業の「営業定例会議」の発想

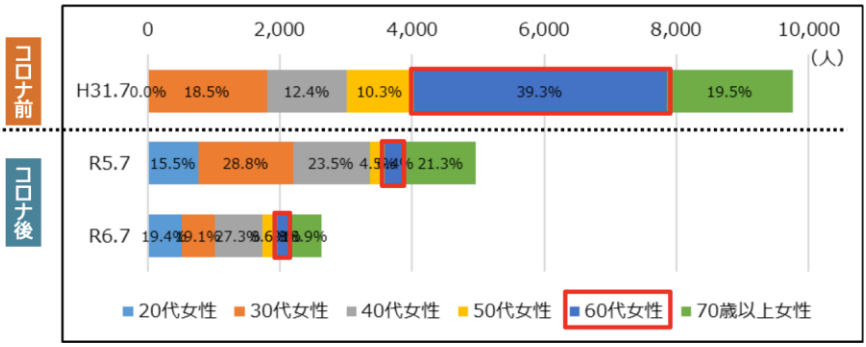
国営備北丘陵公園 男性来訪者数



国営備北丘陵公園 時間帯別来訪者数



国営備北丘陵公園 女性来訪者数

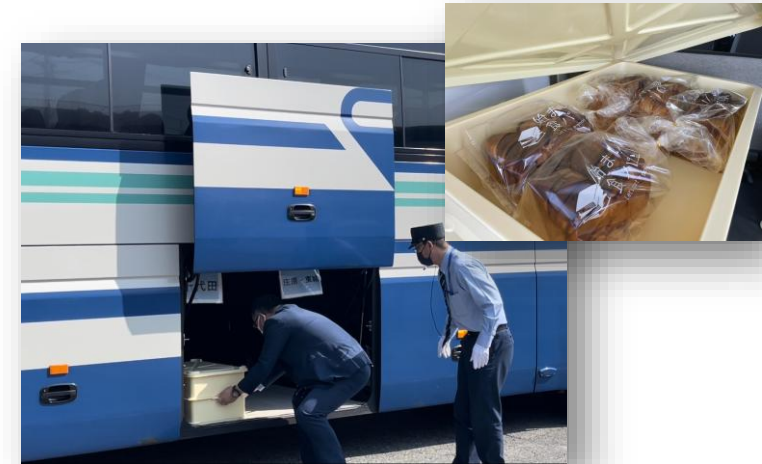


**■ 60代女性の庄原市内での移動実態**  
 ⇒60代女性が普段どこに滞在しているか？  
 ⇒コロナ前とコロナ後で滞在場所が変わっているか？

# 産官学のフラットな議論から連携が生まれる

- 高速バスを活用した客貨混載

- 店舗の人不足，スーパーの商品拡充のニーズがマッチ  
(2021に実証，その後実装)



- 「MaaS ステーション」

- モビリティハブ. 交通に関するよろず相談・対応窓口
- タクシー会社とも連携

- 地域キャッシュレス&交通系ICによる移動のセンシング

- 施設訪問ポイントを付与
- 公共交通利用ポイントも？

それを繰り返すと，交通から地域づくりのヴィジョンが見え  
味方のプレイヤーが増え，「交通」を重視するようになる

# 会議体の柔軟さを活かした実現例

このきっぷは三次市支援事業を活用して販売しております。



**広島駅**

「JR 芸備線」・「高速乗合バス」  
1枚ずつ合計2枚セットの企画乗車券

**三次駅**



実施期間 2021年11月13日(土) ~ 2022年3月31日(木)

広島～三次駅間 往復  
通常価格 2,870円 → 往復セット **1,500円**  
(高速乗合バス) 片道 1,530円  
(JR 芸備線) 片道 1,340円

- セット内容**
  - JR 芸備線乗車券 (広島駅～三次駅間) 1枚
  - 高速乗合バス乗車券 (広島駅新幹線口・広島バスセンター～三次駅前・三次たび館間) 1枚
- 販売窓口**
  - [広島] JR 広島駅新幹線口 1階/バスきっぷ売場 (交通案内所)
  - 広島電鉄広島駅営業センター、広島電鉄紙屋町定期券窓口
  - [三次] 三次市交通観光センター交通案内窓口 (月～土 8:00～18:00 / 日祝 8:00～17:00)
- 購入特典**
  - [広島販売窓口] 三次市内タクシー利用券 300円分  
【利用可能タクシー会社】三次みどりタクシー、アサヒタクシー三次、芸備タクシー、志和地タクシー、唯町タクシー
  - [三次販売窓口] 三次駅西駐車場割引券 300円分
- お問合せ** 備北交通株式会社 TEL0824-72-2122 (代)平日 9:00～18:00 HP:<http://bihoku.co.jp/>

備北交通株式会社・広島電鉄株式会社・西日本旅客鉄道株式会社・三次市

国土交通省

朝刊本紙 10/17(金)

社会 選択

縮小 拡大 横最大 縦最大 見開き 印刷

## 中国わいど

「どっちも割きっぷ」などをあしらったボードを手にする飯田支社長と福岡市長、河野社長



## 「どっちも割きっぷ」グッドデザイン賞

### 広島～三次間 高速バスとJR片道ずつ利用

広島～三次間で高速バスとJR芸備線を割引で片道ずつ利用できる「バス&レールどっちも割きっぷ」が、日本デザイン振興会(東京)の2025年度グッドデザイン賞を受賞した。地域公共交通の利用促進へ、備北交通(庄原市)とJR西日本、三次市が連携した取り組みが評価された。

新型コロナウイルス禍の2021年11月に発売。片道乗車券各1枚の1セット2千円で通常より1060円安く、タクシー利用券な

### 公共交通利用促進への連携評価

16日に三次市役所で記者会見を開き、備北交通の河野文彦社長は「競争ではなく、共創の先駆的な取り組み」と強調。JR西広島支社の飯田稔支社長は「地域の資源を生かし、まちづくりに貢献したい」と語り、福岡誠志市長は「3者のスクラムで公共交通の利用促進、関係人口や地域経済の活性化に取り組み」と述べた。(林淳一郎)

の特典も付く。今年9月末時点で6万2536枚を販売している。

今年もやります！「よるくる」

よるくるに

帰りはまかせんさい！！



！中心部からの帰りに！

忘年会のあと  
家まで帰りたい…

塾のお迎え  
今日は行けない…

よるくるにおまかせ！

オンデマンド ライドシェア

よるくる  
YORUKURU

！中心部エリアの移動に！

2次会への  
移動も…

よるくるへ予約！

実施期間 2025年11月4日(火)～2026年1月15日(木) 期間中の月曜～木曜

運行時間 20:00～23:40発まで ※運行時刻、経路等は予約によって変動します。

タクシー情報

金曜・土曜日は、夜間タクシーの運行を石田タクシーが実施されます。  
期間：2025年9月～12月27日まで（金曜日・土曜日） 運行時間：25:30まで  
ご利用・お問い合わせ 有限会社石田タクシー ☎090-6333-3747

ステップ  
01

ご希望の乗降場所、  
乗車時間を予約  
(定員6名)

- 名前
- 人数
- 発着場所
- 何時ごろ



ステップ  
02

予約した乗車場所で  
乗車



ステップ  
03

予約した降車場所で  
降車



2025年は高速バスとの接続をメインに「ひるくる」も実施予定としております。詳細は右QRよりアクセスください  
※予約番号や申し込みフォーム等は後日公開いたします！



地元庄原を、あなたの運転で支えませんか！

短期

公共ライドシェア  
ドライバー

募集



●公共ライドシェアとは…  
バスやタクシー等の公共交通  
が少ない場所や時間をカバーす  
地域のみんで支える  
「乗り合い移動サービス」で



庄原 MaaS 検討協議会は、昨年度、夜間にタクシーがない時間帯に合わせて、ナイトデマンドバス「よるくる」を実証運行しました。今年度は「よるくる」を公共ライドシェアとしてリニューアルし、さらに昼間の「ひるくる」を新たにスタートします。庄原に住む方、庄原を訪れる方、そして庄原で過ごす誰かの大切な一日を、あなたの運転で支えてみませんか。

こんな方を募集しています

- ✓ 庄原がもっと元気になる手伝いをしたい方！
- ✓ 庄原の移動が難しい人に寄り添いたい方！
- ✓ 運転が好き、新しい試みに興味がある方！…など



お仕事の内容

- 利用者の送迎 予約を受けたルートで公共ライドシェア車両を運転し、利用者を安全に送迎します。
- 車両の点検・清掃 運行前後の日常点検や、車内の清掃を行います。
- 運行記録の作成 運行日報等の簡単な記録を作成します。

勤務期間

2025年11月1日(土)～2026年1月17日(土)  
(12/28～1/5、日曜・祝日を除く)

昼間 月曜～土曜、 夜間 月曜～木曜

※勤務日は相談の上決定します

勤務時間

● 昼間①～③のいずれか、夜間のみ…等  
ライフスタイルに合わせた勤務でも歓迎！

	時間帯	曜日
昼間	① 09:00～12:00	月曜～土曜
	② 12:00～16:00	月曜～土曜
	③ 16:00～20:00	月曜～土曜
夜間	20:00～24:00	月曜～木曜

時給

	常勤(「備北交通庄原営業所」にて待機・実働)	待機手当 (自宅待機)
通常時間帯(09:00～20:00)	1,500円	400円
夜間時間帯(20:00～22:00)	2,000円	600円
深夜時間帯(22:00～24:00)	2,500円	750円

応募資格

- ① 普通自動車運転免許をお持ちの方 (AT 限定可)
- ② 年齢不問
- ③ 安全運転ができる方 (交通違反点数が3点以下の方)
- ④ 健康状態に問題のない方
- ⑤ 反社会的勢力に該当しない方

お問合せ

受付時間：月～金 9:00～17:00まで  
事業実施主体：庄原商工会議所 (担当：本平・平田貴) Tel: 0824-72-2121  
運行実施主体：備北交通株式会社 (担当：総務課) Tel: 0824-72-2122



# ライドシェアを手がける意義

・ドライバー不足の解消の一步 + 認知・協力者の拡大

## ▼バス

ドライバー不足



## ▼タクシー

ドライバー不足



## ▼ライドシェア

ドライバー募集 (新事業)



- ・ 2025夜間ライドシェアドライバー20名募集し打ち止め
  - ・ 一般市民 (チラシ) : 3名
  - ・ 市役所職員 : 5名 (副市長以下)
  - ・ 自治会関係 : 2名
  - ・ 市議会議員 : 6名
  - ・ 商工会議所関係 : 3名

# ナイトタイムデマンド・「よるくる」

## ・安全管理・運行管理

### ・ドライバー講習

- ・ 「指定自動車学校での認定講習」 + 「バス事業者独自基準の運転手講習」

## ▼広島県内の大臣認定講習実施機関

- ・ 安全第一の観点から、指定自動車学校での講習を受講
  - ・ 受講料は高いが、教習所コースの走行等を通じ、普段の運転に対する気づきが多い

## ▼バス事業者独自の運転手講習

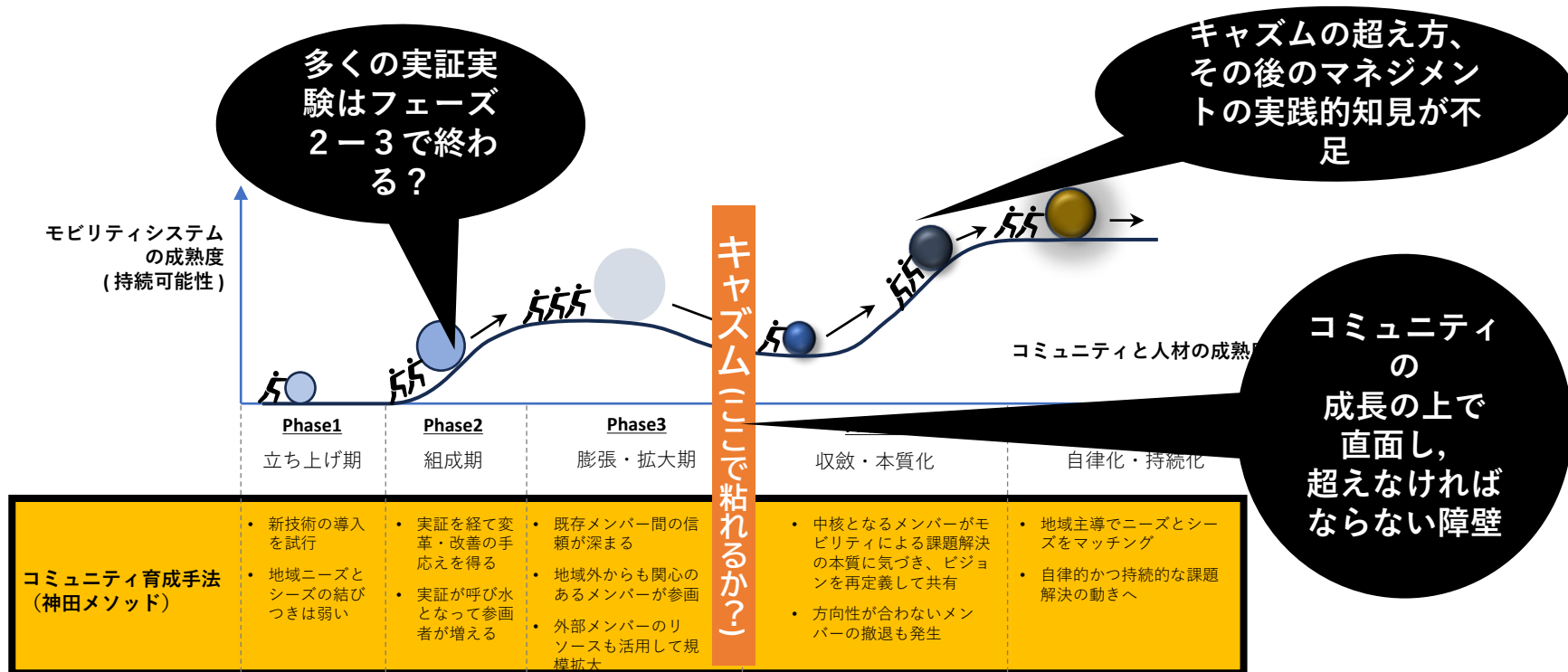
- ・ 座学+実践
- ・ 危機管理を含めた安全対応

NO	通番	名称	主たる事務所の所在地	実施講習			
				① 交通空白地有償運送 運転者講習	② 福祉有償運送運転者 講習	③ セダン等運転者講習	④ 自家用有償観光旅客 等運送運転者講習
195	81	株式会社クオーレ	広島県広島市佐伯区観音台2丁目30番6号	-	○	-	-
196	82	株式会社アイ・テック	広島県広島市安佐北区深川2丁目38番2号	-	○	-	-
197	89	特定非営利活動法人陽だまり	広島県東広島市西条中央7丁目17番35-101号	-	○	○	-
198	100	特定非営利活動法人芸術たすけあい	広島県呉市西中央2丁目2番23号坂本ビル301号	-	○	○	-
199	112	株式会社テクノ自動車学校	広島県安芸郡熊野町5640番地の1	○	○	○	-
200	134	特定非営利活動法人地域ネットくれんど	広島県呉市安浦町水尻1丁目3番1号	-	○	○	-
201	136	株式会社ほのか	広島県広島市佐伯区八幡4丁目5-18	-	○	○	-
202	158	有限会社KHS	広島県尾道市高瀬町1924番地	-	○	○	-
203	212	株式会社山陽自動車学校	広島県福山市蔵王町3815番	○	○	○	-
204	259	株式会社second house	広島県広島市中区東白鳥町15番1-201号	-	○	-	-
205	282	社会福祉法人あづみの森	広島県尾道市久保町1811番地	-	○	-	-
206	345	黒川自治会	広島県世羅郡世羅町黒川10282-1	○	-	-	-



# モビリティプロジェクトの成長プロセスの仮説 (通称：神田メソッド (SIP@内閣府))

- 地域の課題解決(ニーズ)を解決に導く新たなモビリティ技術(シーズ)の社会実装に向けては、コミュニティの成長プロセスに応じたマネジメントやディレクションが必要となる。
  - このプロセスを、これまでのモビリティプロジェクトでの実践や現在進行中のモビリティプロジェクト(プレーヤーとして携わる)をレビューし、SIPプロジェクトで成長仮説を構築
- ステークホルダーの多さから、時期、アプローチが不透明になる時期(キャズム)があり、ここを乗り越えられずに終了するプロジェクトが相当数ある。
- その上で、社会実装に向けて「道標」が重要であり、本成長プロセスは社会実装までの道標を示すもの。





# 運賃無料ウィーク@福山

バスでどこ行く？



## 運賃無料 ウィーク

お下り乗車  
プラン・乗換券  
などの情報は  
こちら



2024年12月18日(水)～24日(火)

**実施内容** 福山市内を発着するバス路線（一部路線を除く）が **無料**  
(例) 市内循環バスや福山駅前発着バス

【運行事業者】 中興バス 福山バス 井笠バス 北瀬バス  
 【対象外路線】 ①高速バス ②観光～周辺工業団地間(福山バス) ③観光～観光(福山バス)  
 ④ふるくの里・神宮寺園行先(福山バス) ⑤市内定府観光バス(福山バス)

**利用方法** 乗車時：整理券をお取りください。(定期券利用者もお取りください)  
 降車時：整理券を指定の回収場所に入れてください。

**注意事項**

- ①運賃無料の乗降時や乗車時間、乗降中は混み合うことが予想されます。時間に余裕を持った行動をお心げください。
- ②当日はICカードタッチしなくてはいけません。誤ってカードの番号を写真し及乗車や乗換を記入してしまつた場合は返金対応はできません。
- ③乗降時の混雑(混雑の恐れ)により乗降が困難な場合は乗降を中止させていただきます。
- ④天候などの影響により、実施期間が中止となる場合があります。中止の場合は、上の二次元バーコードにてお知らせします。

お問い合わせ先

【福山駅前ウィークドキュメント】  
 バス乗換プラットフォーム事務局(福山市都市交通課) TEL.084-928-1161

【福山駅前ウィークドキュメント】  
 中興バス TEL.084-953-1951 福山バス TEL.084-852-3100  
 井笠バス TEL.084-920-2151 北瀬バス TEL.0866-83-1289

バスでどこ行く？



アンケート調査にご協力をお願い

ライドパス  
**デジタル1日乗車券(RYDE PASS)をプレゼント!**  
 右の二次元バーコードを読み込んでアンケートに回答!  
 回答時に「メールアドレス」を入力し送信!

後日、RYDE PASS(アプリ登録)のURLとクーポンコードが送られるので、アプリをインストールし、クーポンコードを入力するだけで、デジタル1日乗車券をゲット!  
 ※「RYDE PASS」はデジタルチケットの購入・ご利用ができるスマートフォンアプリです。

アンケート調査: RYDE株式会社      アンケート調査

RYDE スマホで簡単! デジタルチケット  
 RYDE PASS

App Store | Google Play

App Store | Google Play

QRコード

# 運賃無料ウィーク@福山

- 利用増の効果大，それ以上に，市民の意識変容や中心市街地への集客に公共交通が非常に重要な役割を示した効果が大
- 大きかったのは，公共交通のポテンシャルがあることを事業者含めて認識したこと，外出促進＋消費拡大の手応えを得たこと

## ■ 実施結果（利用者数）

- 延べ73,194人の利用があり、実施前と比較すると約1.6倍の増加

単位：人

	水	木	金	土	日	月	火	合計
実施前（A）	7,362	7,233	8,750	4,990	3,585	7,001	7,288	46,209
実施中（B）	9,708	11,241	12,303	8,476	7,539	11,641	12,286	73,194
差 引（B-A）	2,346	4,008	3,553	3,486	3,954	4,640	4,998	26,985
実施前比 （B/A）	1.3 倍	1.6 倍	1.4 倍	1.7 倍	2.1 倍	1.7 倍	1.7 倍	1.6 倍

※実施前は、2024年（令和6年）12月9日（月）から15日（日）の利用者数

※利用者数は延べ人数

# 運賃100円 2 weeks@福山 2025

## ■ 路線バス100円2ウィークス（実施前との比較）

【12月13日から19日】

単位：人

	土	日	月	火	水	木	金	合計
実施前 (A)	4,316	3,390	7,264	7,290	7,635	7,433	8,058	45,386
実施中 (B)	5,397	4,499	8,954	8,964	8,752	9,603	10,292	56,461
差引 (B-A)	1,081	1,109	1,690	1,674	1,117	2,170	2,234	11,075
実施前比 (B/A)	約1.25倍	約1.33倍	約1.23倍	約1.23倍	約1.15倍	約1.29倍	約1.28倍	<b>約1.24倍</b>

【12月20日から26日】

単位：人

	土	日	月	火	水	木	金	合計
実施前 (A)	4,316	3,390	7,264	7,290	7,635	7,433	8,058	45,386
実施中 (B)	5,907	4,138	8,995	9,204	8,187	9,176	9,752	55,359
差引 (B-A)	1,591	748	1,731	1,914	552	1,743	1,694	9,973
実施前比 (B/A)	約1.37倍	約1.22倍	約1.24倍	約1.26倍	約1.07倍	約1.23倍	約1.21倍	<b>約1.22倍</b>

※実施前は、2025年（令和7年）12月6日（土）から12日（金）の利用者数

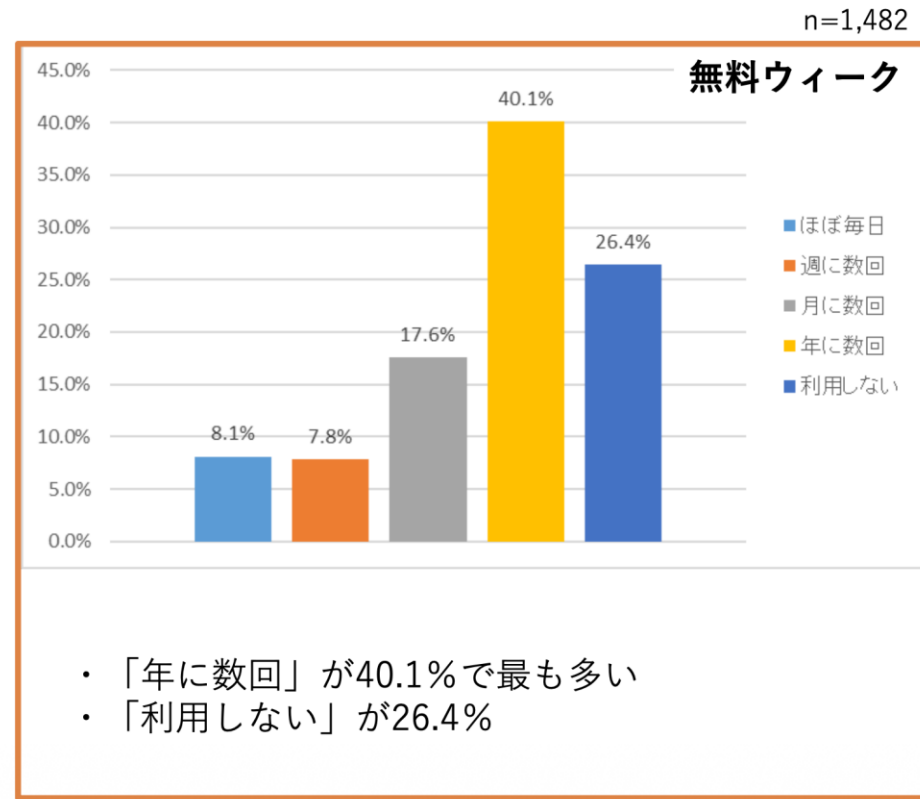
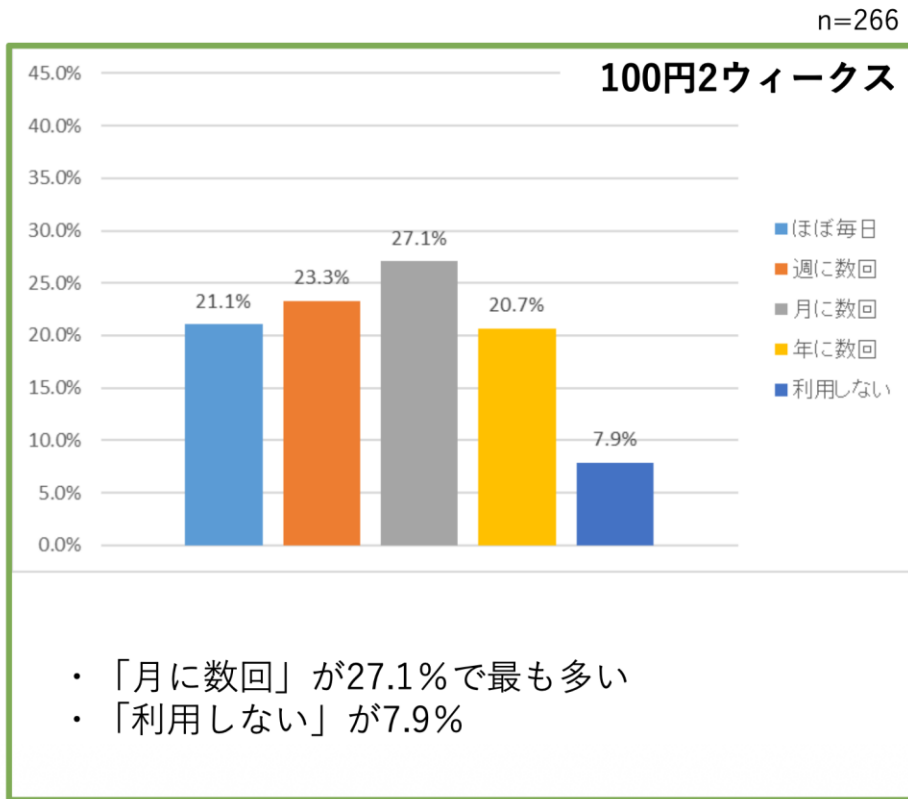
※利用者数は、延べ人数

※路線バス運賃無料ウィークの利用者数**73,194人（約1.6倍）**

11

# 運賃100円 2 weeks@福山 2025

## Q 普段の路線バス利用頻度



- バスの乗車促進施策の継続的な展開により、バス利用者それぞれの利用回数が増える傾向？

# 運賃100円 2 weeks@福山 2025

## ■ これまでの取組で見えてきたこと（運賃施策の比較）

		2024年 (通常)	2024年 (無料ウィーク)	2025年 (通常)	2025年 (100円2ウィークス)
期間		12月9日～15日	12月18日～24日	12月6日～12日	12月13日～19日
運行便数 ※1	平日	762便	762便	↓ 698便	698便
	休日	466便	466便	↓ 426便	426便
運賃（初乗り）		170円※2	0円	↑ 190円※2	100円
利用者数	月	7,001人	11,641人	↑ 7,264人	8,954人
	火	7,288人	12,286人	↑ 7,290人	8,964人
	水	7,362人	9,708人	↑ 7,635人	8,752人
	木	7,233人	11,241人	↑ 7,433人	9,603人
	金	8,750人	12,303人	↓ 8,058人	10,292人
	土	4,990人	8,476人	↓ 4,316人	5,397人
	日	3,585人	7,539人	↓ 3,390人	4,499人
	全体	46,209人	73,194人 約1.6倍	↓ 45,386人	56,461人 約1.24倍
	1便 当たり	9.74人/便	15.54人/便	↑ 10.45人/便	13.00人/便

- 月～木の増加：日中時間帯に閑散時間帯の外出を好む高齢者の利用が増えた可能性
- 一連の取り組みで、交通事業者も手応えを得て、さらに市民や商業関係者も公共交通のポテンシャルに気づく

# 地域交通法の制定・改正の主な変遷

平成  
19年  
制定

<地域交通の活性化・再生を通じ魅力ある地方創出に向け、地方のニーズに合った新たな旅客運送サービスの導入円滑化等を図る制度の創設>  
【協議会・計画作成制度の創設】

- ・ **市町村が主体**となり幅広い関係者の参加による協議会（法定協議会）を設置する仕組みの整備。
- ・ 「**地域公共交通総合連携計画**」（マスタープラン）の作成を通じて、地域公共交通の維持・確保や利便性向上に取り組むことを促進する仕組みを整備。

【特定事業の仕組みの整備】

- ・ **地域公共交通特定事業**の実施計画を国が認定し、法律・予算の特例措置を適用することで、地域の取組を後押しする制度を整備。

平成  
26年  
改正

<まちづくりと連携した地域交通の確保に向け、自治体が先頭に立ち、関係者の合意の下、地域交通を作り上げられる制度の創設>

【法定計画の拡充】

- ・ 地域の交通圏の広がりを踏まえ、広域的な地域公共交通網の形成を進めるため、**都道府県を計画作成主体に追加**。

【特定事業の拡充】

- ・ 「地域公共交通再編実施計画（現：地域公共交通利便増進実施計画）」と整合性のとれた地域交通を実現するため、バス路線の再編等を実施する「**地域公共交通再編事業**」を創設し、同事業を実施する区域内のバス事業者等に対し、「**地域公共交通再編実施計画**」を維持する観点から事業許可の審査・命令を行う制度を創設。

令和  
2年  
改正

<持続可能なサービス提供の確保に資する取組の推進に向け、地域自ら地域交通をデザインし、移動ニーズに応えられる制度の創設>

【法定計画の拡充】

- ・ 地域の輸送資源の総動員による地域公共交通の維持・確保を図るため、法定計画を「**地域公共交通計画**」と改め拡充。
- ・ **全ての地方公共団体**に対して、**地域公共交通計画の作成を努力義務化**。

【特定事業の拡充】

- ・ 公募を通じた廃止予定路線の維持を図る「**地域旅客運送サービス継続事業**」を創設。
- ・ 地域公共交通再編事業を拡充し、「**地域公共交通利便増進事業**」を創設。

令和  
5年  
改正

<地域公共交通のリ・デザイン（再構築）に向け、自治体・公共交通事業者・地域の多様な主体等の連携・協働を促進する制度の創設>

【目的規定の追加】

- ・ 目的規定に「地域関係者」の「連携と協働」を追加し、**国の努力義務として地域の関係者の連携と協働を促進を追加**。

【ローカル鉄道再構築に関する仕組みの創設】

- ・ ローカル鉄道の再構築に関する仕組みとして、国土交通大臣が組織する「**再構築協議会**」を創設。

【特定事業の拡充】

- ・ 「地域公共交通利便増進事業」において、**エリア一括協定運行事業**を創設。
- ・ 「道路運送高度化事業」において、**交通DX・GXを推進する事業**を創設。

## とりまとめの内容

### 1. 共同化・協業化の推進

- 担い手不足をはじめ供給面の制約から地域旅客運送サービスの提供に課題が生じている状況に対応するためには、交通事業者、交通事業者以外の関係者（施設送迎）、地方公共団体の共同化・協業化を進めていくことが必要。
- 「交通空白」等について、地域の輸送資源をフル活用して解消するため、運転者等の担い手や車両等に関して、地方公共団体が司令塔役として主体性を発揮して交通事業者間や施設送迎サービスの提供者等から協力を得る等、地域の関係者が連携してその実情に応じた適切な形態による運送サービスの提供を図る事業を、地域交通法の地域公共交通特定事業として新たに創設し、手続の特例、事業の計画的な実施義務を措置するなど制度的な対応を講じるべきである。
- 航路事業において、船舶の法定検査期間中の運休・減便回避のため、他の事業者から代替運航や船舶の貸渡しの協力を得て運航の確保を図る事業を、地域交通法の地域公共特定事業として新たに創設するなどの制度的な対応を講じるべきである。
- これに加え、共同化・協業化に係る体制整備や設備投資のため財政投融資も含めた財政上の支援により、これらの取組を強力に推進すべきである。

### 2. 地方公共団体を支援する外部組織の活用

- 地方公共団体が地域交通施策に取り組む上で、人員やノウハウの不足が大きな課題となっている。
- 関係者の連携・調整を図りながら地域交通施策の推進に貢献する外部組織「連携促進団体（仮称）」が、地方公共団体を補完する存在として役割を果たせるよう、法定協議会への参加や地域公共交通計画の検討・提案が行えるようにするなど、地域交通法において制度的な位置づけを規定すべきである。

### 3. 公共ライドシェアの実施主体

- 広域での輸送ニーズに対応するため、一部事務組合、広域連合、都道府県等も公共ライドシェアの実施主体に追加することを検討すべきである。

### 4. データの利活用

- データの外部への共有やアクセス範囲などのプロセスをガイドラインで明確化しつつ、地方公共団体が交通事業者等にデータ提供を求めることができることを明確化する。
- 地方公共団体等のルール遵守を前提に、交通事業者等が、その必要性・重要性に鑑み、地方公共団体からの求めに協力し、地方公共団体と交通事業者等の両者が緊密に連携して地域交通の持続可能性の確保に努めていくことが極めて重要である。
- こうした観点から、このデータ提供等の協力要請に関し、特にその必要性が高い一定の場合に限っては、地域交通法において、正当な理由がある場合を除き要請に応じることとすることを、規定することが望ましい。その際、事業経営や競争に関わる事項の取扱いに留意すべきである。

## とりまとめの内容

### 5. 法定協議会の運営

- 交通事業者が路線等の休廃止に係る情報提供を事前に行うように努め、代替交通の確保に係る協議を行うこととするを、地域交通法の基本方針において明確化するなどの措置を検討すべきである。
- 法定協議会の議決方法について、関係者の意見聴取の機会を確保したうえで、多数決も含めて協議会の議決を行うことが可能な旨を同基本方針において明確にし、迅速かつ効果的な意思決定ができるような協議会運営ができるように検討すべきである。

### 6. 観光需要を踏まえた相乗効果の発揮

- 地域公共交通計画の策定に当たって、地域住民の移動とあわせて、観光客の移動のための需要を考慮することを、地域交通法の基本方針において明確化すべきである。

#### <開催実績>

令和7年6月27日	第1回	地域公共交通の現状、本検討会での検討事項・論点、関係者ヒアリング
8月25日	第2回	検討事項・論点の整理、関係者ヒアリング
9月29日	第3回	とりまとめ(素案)、関係者ヒアリング
12月16日	第4回	とりまとめ(案)
12月26日		とりまとめ(公表)

#### 委員・臨時委員

##### <委員> ◎は部会長

池之谷 潤	全日本交通運輸産業労働組合協議会議長
大井 尚司	大分大学経済学部門教授
大串 葉子	同志社大学大学院ビジネス研究科教授
清水 希容子	島根大学材料エネルギー学部教授
須田 義大	東京工科大学片柳研究所教授 未来モビリティ研究センター長
竹内 健蔵	東京女子大学現代教養学部教授
羽藤 英二	東京大学大学院工学系研究科教授
原田 文代	株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員
◎山内 弘隆	一橋大学名誉教授

##### <臨時委員>

阿部 守一	長野県知事
石田 東生	筑波大学名誉教授
加藤 博和	名古屋大学大学院環境学研究科教授
河合 優子	西村あさひ法律事務所弁護士
神田 佑亮	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野教授
熊谷 雄一	青森県八戸市長
越 直美	三浦法律事務所弁護士
中村 文彦	東京大学大学院 新領域創成科学研究科特任教授
松井 一實	広島県広島市長
吉田 樹	福島大学経済経営学類教授、 前橋工科大学学術研究院特任教授

#### オブザーバー

渡邊 一陽	一般社団法人日本民営鉄道協会副会長・ 地方交通委員会委員長
伊藤 敦子	東日本旅客鉄道株式会社 代表取締役副社長
金田 学	第三セクター鉄道等協議会会長
田端 英明	公益社団法人日本バス協会 地方交通委員会委員長
田中 亮一郎	一般社団法人全国ハイヤー・タクシー 連合会副会長・地域交通委員会委員長
有村 和晃	一般社団法人日本旅客船協会副会長
池上 明子	一般社団法人全国自治体ライドシェア 連絡協議会理事

このほか、国土交通省関係部局及び関係省庁も参画

# 終わりに

- 地域公共交通に対し，単に費用をかけて維持から，それぞれの地域の武器としてどう活かすかという，分野横断の発想が求められる  
(都市計画面，人の動きを活発化，選んでもらえる地域)
- その際に，関係の機関を幅広く巻き込んでいく必要があるが，これまでの”官民の協議”ではなく，共に動いて一緒に考えるプラットフォームへの変革が必要
  - 「やるので協力」を，から，「地域に必要なのでやりたい」という能動的な共同体づくり
  - 住んでいる人にとって何が良いのかをそれぞれの立場から本質的に議論できる状態を焦らずに築き上げる必要
  - そもそも価値観が異なるという前提でスタート